



杉戸町議会議員

栗原 偉憲

KURIHARA TAKENORI

<http://www.takenori.club>

日々の活動をご覧ください。



## 議会報告・活動報告

2023年8月7日に杉戸町本庁舎にて当選証書を頂き、長くて暑い夏を無我夢中で過ぎて今に至っています。8月7日に全員協議室において議会および一般質問について説明会が開催。9日には、議会事務局主催で新人議員の講習会を開催していただきました。18日に執行部との顔合わせをおこない、会派決め、議長、副議長選挙と行いました。自分の考えのもと、会派所属なしの「無会派議員」となりました。また常任委員会というものがあります。議会の常設機関として、町政のそれぞれ担当部門の議案や請願・陳情の審査・調査を行う委員会です。教育厚生、総務建設、議会運営、議会だより、議会改革委員会とあり、私は総務建設委員会の副委員長を拝命し（新人議員が15名中7名なので異例人事です）、議会改革委員会、議会だより委員会に配属になりました。この委員会活動が、頻繁にあります。29日より9月議会が開会しました。一般質問においては、8月22日が締め切りでしたが、なにぶんせっかちな性格の上、仕事を後回しにはできないので14日に提出しました。私の一般質問は9月7日に行いました。質問事項は、町長公約事業の進捗についてです。詳しくは映像で閲覧できます。ぜひご覧ください。

杉戸町議会 一般質問動画はこちら



定例会と称される議会は年に4回開催されます。3月、6月、9月、12月ですが、9月は、1年間のお金の使われ方を審査し、決算を認定する議会となります。前古谷町政が作成した予算の決算です。行政は、企業と違って利益という成果で表せないもので、行政サービスを必要としている町民の方々の生活、暮らしにどのように役に立ったか、ニーズに合ったサービス(事業)ができたのか。それと費用対効果である最小の経費で最大の効果が求められたのかを議会としてチェックしていかなければなりません。そのために、会派で役所執行部にヒアリングをする議案調査を行います。2日間行い、細部にわたり事業の詳細を教えてください。そして決算特別委員会を3日間行いました。この特別委員会においても議員各々が疑問に思うことを質問していましたが、私は議案調査でご教示いただいたこと。また直接課に言って確認できること以外の、「経営的視点」で8問質問しました。大きく分けると歳入である町税の確保対策と歳出である町が団体で出す補助金についてです。こちらは、今後の一般質問でふれていこうと思います。限られた財政です。「無駄使いや今まで気が付かなかったことはあるはず」という意識で臨んでいます。そして10月2日に9月議会が閉会しました。閉会と同時に議会だより委員会が始まり、作業を進めています。発行は多分11月になるとと思いますが、自分たちで校閲し作成しています。ぜひご覧になってください。

さて、この2か月を振り返り怒涛のように過ぎ去った日々と感じています。それだけ充実していました。この仕事がしたくて立候補しました。民間との仕事に対する考え方において戸惑うこともあります。議会は「町を良くしたい」と考えている人たちの集合体だと考えています。他の自治体では、DX化が進んでいます。「とにかくやってみよう」の考えを私たちが率先しない限り、執行部が行うわけがありません。今後も定期的に情報を発信していきます。



三ツ林代議士と(衆議院議員会館)



当選証書授与式



流灯まつり(テレ玉取材)



当選日スタッフと



選挙中街頭演説(竹山百貨)

## くりはらたけのり Profile

【生年月日】 1964年11月17日

【職業】 会社経営者

【学歴】 埼玉県立杉戸高等学校卒業  
中央工学校卒業

【経歴】 杉戸町商工会青年部部長 / (社)春日部青年会議所理事長  
杉戸小・中PTA会長 / 古利根川流灯まつり実行委員長  
杉戸中央ロータリークラブ会長 / 古利根川リバーサポート会長  
県道下高野杉戸線ロードサポート会長 / 道路適正化協会杉戸支部長

【趣味】 愛犬との散歩 / 筋トレ(パーソナルトレーナー) / 読書